

# 全 員 協 議 会 議 事 録

日 時 令和7年12月24日（水）

臨時議会終了後～

場 所 山元町役場 全員協議会室

## 会 議 次 第

（9：50 会議）

### 1 開 会 宣 告 【議長】

### 2 開会のあいさつ

### 3 報 告 事 項

※ 各会議には、運用規定に基づきタブレットを充電した状態でお持ちください。

※ Microsoft チームスチャット『山元町議会連絡』及びSideBooks内の『02\_議会全員協議会』に資料をアップロードしています。

### 4 協 議 事 項

#### (1) 令和7年第4回山元町議会定例会検証について

##### ① 傍聴アンケートについて

##### 【資料①】

【議 長】目を通す時間を設ける。

【齋藤議員】議運から報告。各委員から特段の発言はなかった。私なりに疑問点など問題提起していた。局長からの提案の議場内の呼称だが、昨今の男女協働社会に対応するため、前向きに検討するべきとの考えが示された。

【齋藤議員】私としての問題意識について。Aさんその他の部分、P2休憩の傍聴者と議員の会話が書かれているが、どなたが来られても問題はないが、住民自治が基本であり、町民の立場で関わるべき。休憩中は議員含めて一定の節度が必要である。

【遠藤議員】住民自治、傍聴人の規制には賛同しかねる。全国発信しており、だれもが見ることができる状況だからこそ、外部の方からのご意見も参考にするべき。

【齋藤議員】側面は理解できるが、取り上げる程度の問題。度が過ぎた意見などが出てきており、休憩中の行動など気を付けるべき点はほかにある。

【遠藤議員】程度、自覚の問題。議員活動ができない。なぜこういったことが起きているのかを含めて考えるべき。

【齋藤議員】毎度こういったことが起きているという点を問題視するべき。議会が開会している間は議員として座るべきであり、自覚をもって必携など確認しながら確認することが肝要。

【議長】傍聴者の意見として真摯に受け止めること。傍聴者が理解できるように今後進めたい。

## ② 議員提出の検証について

### 【資料②】

【議長】齋藤議員の一般質問中の休憩等の意図について。傍聴者からも意見が出ているが、いきさつを説明する。発言の整理として時間を止めてほしいとのことであり、議場内で行ったが、詳細な内容確認のため休憩をとった。休憩中話を聞くと、回答自体がないという主張であり、執行部へ確認するため複数回休憩を取った。3回目の休憩直前に経緯を説明し、双方の調整とした。反省点として、経緯の説明を議場内で行わなかった点。

【遠藤議員】休憩の理由だが、そもそも答弁漏れということだが、以前にもあった。1回目の答弁でこのようなことをしたことはない。回答書はどういった目的で作られているのか。前日3時に配られていることで確認できるのでは。その時点で指摘であれば当日このようなことにならないのではないかと。回答書の配布自体は議会運営のスムーズ化として先進的取り組みであり、趣旨を理解し、建設的に前向きにとらえるべき。回答書に合った対応を議員が取り組むべきではないか。

【議長】答弁の内容確認まではこちらでは行っていない。その部分までは難しいのではないかと。

【遠藤議員】その時の状況を考慮して。クマ対応や津波警報など徹夜している職員がいる中で考慮すべきではないかと。

【齋藤議員】事務局などと趣旨を確認したうえで行っていることであり、どういった答弁をするかといったことを話したうえで展開を考えており、正式には町長からの答弁があったとき初めて言えるものではないかと。当日補足などで答弁が変わることも考えられる。副議長の9月議会の一般質問から視点を変えて行う旨執行部には言っているので、それがなかったからその場でせざるを得ないことを理解してほしい。

【遠藤議員】それが事前に確認できるのが答弁書である。事前に展開を確認できるのであればそこで担当課なりに求めるべき。

【議長】皆様のご意見を踏まえて議長の整理に生かさせていただければと思う。

【齋藤議員】共通認識として答弁前に指摘できないことを確認していただかないと。

【遠藤議員】回答書を受けたときに事務局は相談があったのか。

- 【事務局長】 時間が進んでいる中での調整が議長の整理で、その前に行動するべきと言っているのが遠藤議員の問題認識と思う。回答書配布後議員が担当課に行動するのは問題ないと思われる。答弁書通りに当日回答するかはわからないので、行動を共通認識することが今回は重要と考える。
- 【遠藤議員】 前日にチェックすることができる状況であるので、それは議員が前日にするべき。改善がなければ再質問で議員が質問すればよい。
- 【齋藤議員】 取り扱いの共通認識があれば問題ないと思う。前日の対応については、事務局に今後の展開を確認したうえでそうしたまで。
- 【議長】 この運営については、事務局と私の預かりにさせていただきたい。
- 【岩孝議員】 私もこの経験がある。その際は答弁書は答弁書として、自分自身で対応してきた。再質問の中で暫時休憩を執行部が取ることになったこともある。議事進行発言を今回したが、議員一人ひとりが自覚するべき。
- 【議長】 議員がやりやすいように進行しているようにしている。
- 【岩秀議員】 一問一答は5～7分。その後の再質問が大半であり、例えば持ち時間を30分にするなどすれば、議員も明確な質問、執行部も回答を明確にということではメリットがあるのでは。
- 【丸子議員】 誹謗中傷が一般質問中にあったと認識している。問題ないのか。桜塚地区の部分であるが、その点について。
- 【議長】 その場ですぐに判断が難しかった部分であり、文字起こしをしてもらった。この部分だけではなく、そのほかもグレーゾーンがあり、本人に対して発言の取り消しを促した。私の認識としても同意していることから理解いただきたい。
- 【齋藤議員】 誹謗中傷と批判について前置きしつつ一般質問に入った。批判という認識。このくらいしなければ問題は解決しないのではという提言である。
- 【品堀議員】 再三注意されている。議長会にも確認しており、撤回を促していることから、撤回しなかった理由を聞かせていただければ。
- 【齋藤議員】 先ほど答えた通り。
- 【品堀議員】 それ論法で通されるとなんでもありになる。議会広報の発行などにも関わる。本人が撤回しないでそれで終わりになるのか。
- 【議長】 明確にアウトの部分はなかったが、議会運営上問題になりえる部分が認められたので、撤回を促したが、本人の意思が固かったので、そのままになっている。当日その場であれば、議長の命令も効力を持つが、離れているので強制力はない。
- 【岩孝議員】 その当時の当事者が心を痛めていると思われる。自治法132条などに抵触しないのか。何が問題でどうなったのかということを議員の共通認識として共有するべき。ネット配信されていることを自覚するべき。
- 【議長】 促しについては、会期中最終日までに行った。地方議員は本会議後も本人に発言の責任が伴い、それ以上こちらとしても強制できない。

【齋藤議員】 今回の2つの具体的な質問。根拠のある発言をしないと問題である。自治会にに入れる入れないであったり、集会所についてもその部分だけで取り上げて話をしているわけではない。

【遠藤議員】 議会として重い決定をしている。県議長会などにも確認を取って進めることは良いと思うが、その結果議員がどう受け止めるかが重要であり、問題提起したい。

## (2) その他

・なり手不足対策調査特別委員会中間報告

【伊藤委員長】 9月19日発議があり、特別委員会設置。10月に第1回開催。スケジュールなど確認。11月に第2回。令和8年11月までには合意形成していきたい旨確認。第3回は12月実施。加美大和町及び互理町に視察実施。2月15日になり手不足に関する講演を予定している。町民にも周知いただきたい。

(休憩 ～11時10分)

## 執行部説明

【町長】 16日大平区でクマ捕獲。速やかに注意喚起広報実施。引き続き取り組みたい。

(1) 第6次山元町総合計画「実施計画」の時点更新（令和7年度～令和11年度）について（報告） 【企画財政課】

(2) 「山元町中期財政見通し」の時点更新（令和7年度～令和11年度）について（報告） 【企画財政課】

【企財課長】 上記2点のほか、CM大賞についても報告させていただく。総合計画更新は、人口減少が小幅の印象であり反映。各課自己評価は記載のとおり。実施計画は維持管理経費や一過性のものを除く政策的経費について計上。個別事業も更新。1～5章まとめて3事業減、計150事業を取り組んでいく。中期財政見通しについても、合わせて修正している。令和7年度当初をベースに9月時点の大玉事業を加えて試算。推計結果としては義務的経費増加。町税増加傾向、令和10年度財調は26億円試算と2億円増となる。地方債に関しても排水対策等大きなものがあり、75億円と2億増で試算。なお、再編小学校、消防署建設費は未計上。

【議長】 質疑はあるか。

【齋藤議員】 財政シミュレーションについて。維持管理計画は今後どう考えているか。

【伊東班長】 個別計画については担当課で試算中。各施設の維持管理経費も含めて中期財政見通しに反映。

- 【企財課長】大きな改定を今年度実施中。来年度以降に反映。
- 【齋藤議員】消防署未計上について。執行部からその後の説明の機会がないが。組合での方向性の問題もあるがどうなっているのか。
- 【企財課長】担当課長会議などでも話を見るが、そのレベルでの財政規模は見ることができるが、計上できるほどの数字ではない。
- 【町長】現在は内容について精査中。固まらないと数字は出せない。昨年時間を取ってもらい説明したが、その後報告できなく申し訳ない。確定次第すぐに説明する。
- 【総務課長】組合において一度基本計画という形でまとめ、組合議員には報告していたが、その計画の見直しが必要であり、その審議について管理者間で本日行われる。2月3日の組合全協において組合議員に改定した方針説明、その後市町議員にも行われると思われる。
- 【齋藤議員】管理者、事務局においてしっかり進めていただきたいという趣旨。土地の問題だけ進んでいる印象。
- 【丸子議員】人口減少について、令和4年度から比べても増加傾向で認識しているが、特殊出生率低下を受けて対策について検討いただきたい。

## 5 その他

- (1) ふるさとCM大賞審査結果について

## 6 閉会宣言【議長】

(11:50 閉会)

### ・今後の予定

1 2月27日～1月4日 役場閉庁

1月 8日(木) 10時～ 山元町新春賀詞交歓会(ひだまりホール)

終了後 議会議員のなり手不足対策調査特別委員会 第1・2委員会室

1 3時半～議会広報・広聴特別委員会 第1・2委員会室

1 11日(日) 10時～ 消防団出初式 役場第2駐車場

1 1時半～交通指導隊出初式 (議長のみ)

1 4時～ 山元町二十歳を祝う会(ひだまりホール)